

## 参考文献

- 1) 建設省河川局砂防部砂防課 (1999) : 土石流危険溪流および土石流危険区域調査要領 (案)」、p. 17
- 2) 桜井亘 (2002) : 小規模な溪流で発生する土石流の流出土砂量に関する研究、土木技術資料、44-4、p. 6-7
- 3) 小山内信智、平松晋也、石川芳治 (1998) : 流木対策施設の効果と維持管理体制の現状、砂防学会誌、Vol. 50、No. 6、p. 48-51
- 4) 建設省河川局砂防部砂防課 (1989) : 土石流対策技術指針 (案)
- 5) 石川芳治、水山高久、福澤誠 (1989) : 土石流に伴う流木の発生及び流下機構、砂防学会誌、Vol. 42、No. 3、p. 4-9
- 6) 嶺一三 (1958) : 測樹、朝倉書店、146pp.
- 7) 高橋保 (1978) : 土石流の発生と流動の機構、土と基礎、Vol. 26、No. 6、p. 46
- 8) 水山高久 (1990) : 土石流ピーク流量の経験的な予測、文部省科学研究費重点領域研究、「自然と災害の予測と防災力」研究成果、土石流の発生及び規模の予測に関する研究、文部省科学研究費 重点領域研究「自然災害の予測と防災力」研究成果、p. 54
- 9) 芦田和男、高橋保、沢田豊明 (1976) : 山地流域における出水と土砂流出、京大防災研年報 19-B、p. 345
- 10) 水山高久、瀬尾克美 (1984) : 山地小流域の洪水到達時間及び短時間降雨強度と継続時間の関係、砂防学会誌、Vol. 37、No. 3、p. 20 及びその修正砂防学会誌、Vol. 39、No. 1、p. 16
- 11) 水山高久、上原信司 (1984) : 土石流の水深と流速の観測結果の検討、砂防学会誌、Vol. 37、No. 4、p. 23